



(一社) 神奈川健康生きがいくりアドバイザー協議会

神奈川健生アドバイザーの皆様
とまり木サロン担当理事

平成30年10月吉日

運営代表 大島 稲造

「2018・とまり木サロン」お誘いのご案内

拝啓、かながわ健生アドバイザーの皆様には、日頃大変お世話様になっております。
神奈川健生では年末にアドバイザーの恒例行事として「とまり木サロン」(親睦パーティー)を
開催してきました。今年は11月に健康生きがい財団の全国大会の責任者として神奈川健生が任
されたことで年末の「とまり木サロン」を新春に移行いたしました。
初春のひと時を、仲間と笑い、語り、楽しいひと時をお過ごし下さい。
ご多忙とは存じますが万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

今年のイベント特別ゲストは声楽家 ウイリー沖山さんをお迎えしています。
抜群の歌唱力と声量で歌い上げる、ジャズ・カントリー・ヨーデルはとても素晴らしいです。
本物の歌を生ライブで聞けることは中々ありません、このチャンスをお見逃しなくどうぞ・・
又、今回は仲間のアドバイザーの音楽家の皆さんによる演奏もお楽しみください。
音楽と美味しい料理とほろ酔いの時間を皆様で共有し、懇親を深めて下さい。
皆様のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

記

【日 時】平成31年1月28日(月)
17時00分開宴～19時00分終了
受付開始 16時30分から 3階 George V

【場 所】ホテル プラム(横浜駅から徒歩7分・別紙案内図参照)
横浜市西区北幸2-9-1(045-314-3111)

【会 費】6,000円 当日受付で集めます。ご同伴の方も6,000円をお願いします。
(フリードリンク付き)ビール・各種焼酎・ウイスキー・紹興酒・ソフトドリンク
※日本酒・ワインは対象外になります。

【お料理内容】ホテル プラム自慢の中華料理をお楽しみください。

丸テーブル(着席)での中華料理をご用意いたしました、各テーブルに配膳を致します。

【お申込み方法】

- 11月20日(火)までに各地区ネットの代表に申し込みをお願いします。
- 又、直接お申し込みの場合も 11月20日(火)までに別紙申込書に必要事項を記入の上、FAXで 三浦紀子 迄、お申し込みをお願いします。(別紙申込書添付)
電話でもOKです、富岡までお願いします。(090-9300-3562)
ご家族・ご友人にもお声掛けを頂きお誘いください。



「2018とまり木サロン」出演者紹介



ウイリー沖山さん

85歳の“キング・オブ・ヨーデル”、

「スイスの娘」「山の人気者」など、速いテンポで繰り出される超絶技巧のヨーデルを駆使した楽曲のほか、豊かな声量と美声から紡がれるカントリーやジャズ、ハワイアンなどにより、「キング・オブ・ヨーデル」としてかつて一世を風靡（ふうび）したウイリー沖山さん（85）。4年前、膠原（こうげん）病（自己免疫疾患）に倒れたが、見事難病を克服。「もう一度歌いたい」というその一念で病を克服できました。歌こそ命です」

沖山さんは1933年、アメリカ人の船員と日本人女性との間に出生。だが、戦争が始まると父は日本に入国できず、そのまま生き別れに。「当時は父が『敵国人』ということで嫌な思いをたくさんしましたね。その後、母がインド人男性と再婚。その人にはとても良くしてもらいました」



戦後、沖山さんはミッション系のインターナショナルスクールに進学。生徒の多くが各国大使館の子弟という格式の高い大学だった。そんな環境だったからか、その当時世界で歌われた最先端の音楽に触れる機会も多く、歌の道に入ったのも在学中のこと。「友達に誘われ進駐軍が運営するクラブのオーディションを受けたのですが、なぜか自分だけ合格しました（笑）」

その後、沖山さんはレコードデビューを果たし、カントリーはもとより、ジャズ、シャンソン、ポップスなどさまざまなジャンルを歌い上げ、歌謡界の1ページを彩った。さらに40代半ばで、40人以上の歌手や踊り手とともに渡米、ラスベガスの土を踏む。しかし、英語ができて面倒見の良い沖山さんがなぜか一同のマネージャーも兼ねる羽目に。お金の管理までやらされ、へとへとになりながらステージに上がったと苦笑する。「当時ラスベガスで歌えば批評記事が新聞に載り、全米の人の目に触れました。ステージ翌日は新聞を見るのが怖かったね」。だが、沖山さんのステージは大好評。本場にも認められ、胸をなでおろしたと懐かしむ。

その後、1985年に縁があって横浜にあった「バンドホテル」のナイトクラブ「シェルルーム」の支配人に。99年の同ホテル閉館まで、政財界の要人含め多くの人をホストとして歓待した。淡谷のり子やディック・ミネ、プラターズなど国内外の一流のアーティストが登場する中、沖山さんも自ら歌いながら、ボーイの動きなどに気を配っていたと話す。「オーナーにスカウトされました。いわゆる雇われ店長でしたね」

4年前、沖山さんを襲った膠原病とは、本来ウイルスなどから守ってくれる免疫機能が、自分の体を異物として認識、体組織の一部を攻撃してしまう難病。沖山さんは病の影響で、一時は歩くことはおろか、体を動かすこともできなかったという。さらには咀嚼（そしゃく）機能障害に陥り、口から飲み食いすることもかなわず、現在は胃瘻（ろう）で体外から栄養を摂取している状態だ。「病床にあったときはさまざまに身の振り方を考えた」と言う沖山さん。だが、その結果、自分には「歌しかない」と思い知ったとも。「私の歌の一つに『この命ある限り』というのがありますが、文字通りこれからも死ぬまで現役で歌っていくつもりです」

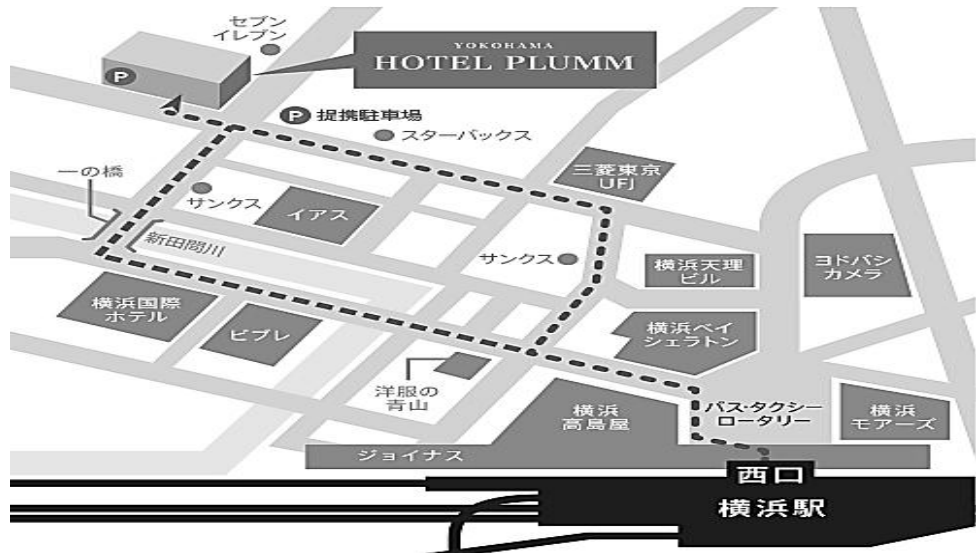
アクセスのご案内

横浜駅からの道順

●横浜駅西口（中央改札）を出て左へ。高島屋の角を左折、大きな通りを直進。

3つめの信号「一の橋」を右折。橋を渡って直進、最初の左角に HOTEL PLUMM。

●点線の道案内を
参考にして下さい



- ★ お申し込みは各地区ネットの代表までお願い致します。
- ★ 直接お申し込みの場合は下記の申込書に必要事項を記入して頂き FAXして下さい。
メールでの申込はこちらまで（三浦紀子） e-mail : no3matato@77.catv-yokohama.ne.jp
- ★ 電話申し込みは 富岡 秀二 045-904-0230 090-9300-3562

※いずれの申し込みも 11月20日（火）迄 にお願ひ致します。

申込先 FAX 045-953-2798（三浦紀子）

お申込者氏名		電話番号	
所属地区ネット	地区ネット	e-mail	
ご同伴者 1		ご同伴者 2	
連絡欄			

※キャンセルの場合は1 / 21までに連絡願ひます。

以降のキャンセルは実費を、後日徴収させて頂く場合があります。